

丘陵地区自然エリア保全活用ビジョン（素案）を市が取りまとめ



岸和田丘陵地区自然エリア保全活用ビジョンの概要

～人とフクロウが共存する里地里山を目指して～

丘陵地区の自然エリアは、自然環境・利用環境の悪化が増大し、良好な里地里山環境が減少の危機にさらされています。このビジョンは、「岸和田市丘陵地区整備基本構想」、「岸和田 Green Village 構想」のもと、その自然を適正に保全し、その利用の増進を図ることにより、市民の健康、及び教育に役立たせるとともに、生物の多様性の確保に寄与する取り組みの方向性を共有することを目的としています。



○本ビジョンの目標

人とフクロウをはじめとする自然環境が共存する里地里山づくり

先行買収や耕作放棄により荒廃竹林が拡大している現在の状況から、自然と適切な距離を持ちながら、積極的に活用することを通じて、丘陵地区に生息しているフクロウが好む、良好で多様性に富んだ里地里山の自然環境を回復することを目標としています。

里地里山の将来形を見据えたゾーニング

<p>良好な自然環境の保護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保護活動 ・環境モニタリング
<p>里地里山活動の復興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農的利用 ・CSR活動、オーナー制度、農業体験 ・環境教育、自然体験型イベント
<p>環境共生型利用の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・森林レクリエーション関連施設等
<p>資源林としての継続利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス資源の供給フィールド
<p>府営蜻蛉池公園</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交流施設(広場、遊具等) ・運動施設 ・展望施設

全編は岸和田市ホームページに掲載されていますのでご一読ください。
<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/uploaded/attachment/27784.pdf>

岸和田丘陵地区まちづくり協議会新聞
 発行：岸和田丘陵地区まちづくり協議会
 代表発行人：岸和田丘陵地区まちづくり協議会会長 角野久義
 岸和田丘陵地区まちづくり協議会 web <<http://kishiwadamachikyo.com/>>
 岸和田丘陵 facebook <<https://ja-jp.facebook.com/kishiwadakyuryo>>

区画整理の工事が本格着工しました



【道の駅「愛彩ランド」隣接地の造成工事】

岸和田市丘陵土地区画整理組合（業務代行者：(株)竹中土木大阪本店）が平成26年10月より、工事に本格着工しました。

今年度予定している主な工事は、造成工事、下水道工事となっています。工事箇所については、道の駅「愛彩ランド」隣接地を始めとし、主に丘陵地区の都市整備エリア南側半分から順次着手していきます。



【下水道工事】

工事期間中、国道170号(大阪外環状線)、府道春木岸和田線(岸和田中央線)、市道稲葉町20号線については、工事車両が往来します。

皆様方には大変ご迷惑をお掛けしますが、交通誘導員を配置し、安全に細心の注意を払いながら工事を進めていますので、ご理解とご協力をお願いします。

植樹イベントを行いました

まちづくり協議会は平成26年11月16日(日)、道の駅「愛彩ランド」周辺の里山にて昨年に続き2回目となる植樹イベントを市と共催しました。今回の植樹イベントは、みずほフィナンシャルグループ様にご提供いただいたことにより実現しました。

当日は天候にも恵まれ、一般参加者、みずほ銀行、大阪府、及び本協議会役員によって植樹されました。

今後も様々なイベントを開催しますので、ぜひご参加ください。



【みずほから市長への苗木の贈呈】



【植樹状況】



都市整備の取り組み

○土地区画整理組合が第2回総代会を開催

岸和田市丘陵土地区画整理組合は平成26年9月21日(日)、第2回総代会を開催し、次の議案が審議され、賛成多数により可決承認されました。

第1号議案 事業計画変更(第1回)について

➤その後、平成26年11月13日付けで岸和田市より事業計画の変更認可を取得しております。

○土地区画整理組合が第3回総代会を開催

岸和田市丘陵土地区画整理組合は平成26年12月21日(日)、第3回総代会を開催し、次の議案が審議され、全て賛成多数で可決承認されました。

第1号議案 換地設計基準(案)ならびに土地評価基準(案)について

第2号議案 保留地の位置について

第3号議案 仮換地指定について



○今後の予定

- ◆企業募集 平成27年2月以降～ I期(保留地)公募開始予定
※進出希望企業とのヒアリングは、組合事務所にて随時行っております。

農整備の取り組み

○岸和田丘陵土地改良区が臨時総会を開催

平成26年12月13日(土)、岸和田丘陵土地改良区の臨時総会が開催され、以下議案第1号～第7号についての提案があり、全て賛成多数で可決承認されました。

議案第1号 規約の一部改正について

議案第2号 内部統制委員会規程の制定について

議案第3号 総務委員会規程の一部変更について

議案第4号 工事・調整委員会規程の一部変更について

議案第5号 換地・土地評価委員会規程の一部変更について

議案第6号 営農委員会規程の一部変更について

議案第7号 換地設計基準の議決について

内部統制委員会を新設するとともに、各委員会の副委員長を「5名以内」まで互選できるようにする規約及び規程の新設又は変更

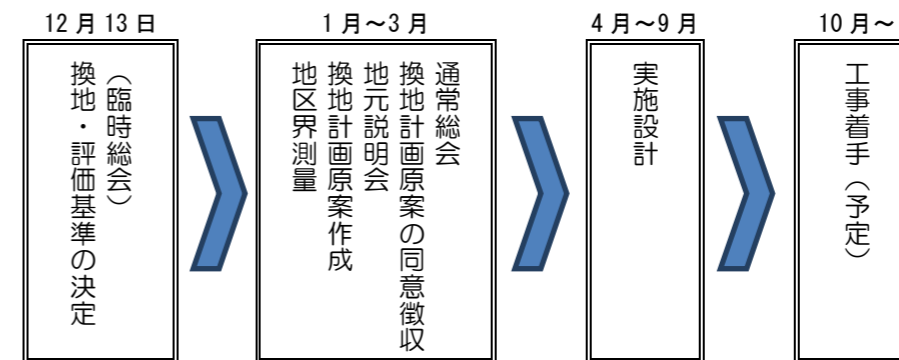
→換地設計基準の可決承認

○土地改良事業区域界の測量を実施中

平成26年12月から平成27年3月にかけて、大阪府泉州農と緑の総合事務所が事業区域の境界測量を実施しています。車両の通行等ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



○今後の予定



自然保全の取り組み



○日本ボーイスカウト大阪連盟泉州南地区がアドプトフォレストに参加



日本ボーイスカウト大阪連盟泉州南地区、府、市は平成26年12月7日(日)、岸和田市丘陵地区の自然保全活用エリアを、多くの生き物たちが命を育む元気な里山に再生するため、関係者が一致協力して、森づくり活動に取り組むことを共同宣言しました。

- ・地域の里地里山の再生及び育成
 - ・里地里山の自然環境を活かした青少年の健全育成
- などを目的に岸和田市内畑町の竹林(市有地)1.02haの森づくり活動が行われます。

現在のアドプトフォレスト参加企業と活動経過

◆株式会社カナエ(大阪市中央区/包装関連業) 3月24日調印

毎月第1金曜日の定例活動が定着していますが、10月～11月は竹伐採に良いシーズンですので集中的に取り組みを行いました。同社が製作した竹バリケードが11/16と12/20に開催された岸和田城のイベントで使用されました。



◆大阪信用金庫(大阪市天王寺区/銀行業) 3月25日調印

10月4日(土)大阪信用金庫の職員及びその家族等約60名が里山再生活動に取り組みました。この日は、午前中に竹林の密度調整間伐、午後からは森林レクリエーションを実施しました。

今後のイベント



1月31日(土)に山直神社(内畑町)周辺の荒廃竹林を整備する「竹伐採イベント」を実施します。ご参加いただける方は事務局までご連絡下さい。

<<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/48/bassai.html>>

今後も様々な機会を通じて岸和田丘陵地区のまちづくりをPRしていく予定です。